



議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

議会だより かこがわ No.239
令和8年(2026年)2月1日発行

編集・発行/加古川市議会事務局
〒675-8501 加古川市加古川町北在家 2000
TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043



「キラキラ雪が降ってきた！」氷丘南幼稚園（4歳児・5歳児合同制作）
令和7年度は、「だいすき ぼくらの町 ひおか」をテーマに遊んできたことで、ひおかの町に親しみが沸き、どんどん好きになったこどもたち。そんなひおかの町に雪が降ったら…とキラキラの雪を降らせ、「雪だるまを作りたいな」「雪合戦したい!!」と夢と笑顔が広がっています。

もくじ

- P2 12月定例会の概要、議員研修会の実施、DATA BOX
- P3 審議の結果
- P4 常任委員会審査概要
- P5～10 一般質問、閉会中の常任委員会活動
- P11 常任委員会視察レポート
- P12 議会の主な動き、視察の受け入れ状況、次回定例会のお知らせ



INFORMATION



● 主な動きをお知らせします

- 10月17日 総務常任委員会
- 10月20日 福祉教育常任委員会
- 10月21日 産業環境常任委員会
- 10月28日 議会運営委員会
- 11月19日 総務常任委員会
- 11月20日 福祉教育常任委員会
- 11月21日 産業環境常任委員会
- 11月26日 議会運営委員会
- 12月3日 本会議（定例会）第1日、議会運営委員会
- 12月4日 本会議（定例会）第2日
- 12月5日 本会議（定例会）第3日
- 12月9日 総務常任委員会
- 12月10日 福祉教育常任委員会
- 12月11日 産業環境常任委員会
- 12月19日 本会議（定例会）第4日、福祉教育常任委員会、議会運営委員会

● 視察の受け入れ状況

- 10月14日 栃木県鹿沼市議会「総務常任委員会」DXを活用した地域公共交通について
- 10月24日 東京都三鷹市議会「総務委員会」スマートシティに関する取組（加古川市版Decidim）について
- 10月27日 埼玉県戸田市議会「文教・建設常任委員会」都市整備におけるスマートシティ推進事業の取組について
- 11月5日 愛知県みよし市議会「企画総務委員会」オープンデータの活用について
- 11月6日 愛知県美浜町議会「文教厚生常任委員会、総務産業常任委員会」[加古川市民27万人の力で20%ごみ減量を!]をスローガンに掲げたごみ減量の取り組みについて
- 11月12日 北海道旭川市議会「子育て文教常任委員会」部活動地域展開に向けた取組について
- 11月14日 福岡県久留米市議会「教育民生常任委員会」義務教育学校（両荘みらい学園）について
- 11月18日 福岡県大牟田市議会「市民教育厚生委員会」地域クラブ「かこ☆くら」について

● 次回定例会のお知らせ

開催予定 2/20～3/24

2 February

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27 本会議 委員会	28

3 March

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		本会議				
8	9	10	11	12	13	14
		本会議		委員会		
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 2月20日(金) 令和7年度補正予算上程(質疑・委員会付託) 施政方針 令和8年度予算及び条例・単行議案等上程(提案説明)
- 2月27日(金) 各常任委員会(補正予算)
- 3月3日(火) 代表質問
- 3月4日(水) 一般質問
- 3月5日(木) 一般質問
- 3月9日(月) 委員会審査報告(質疑・討論・採決) 令和8年度予算(質疑・委員会付託)
- 3月10日(火) 条例・単行議案等(質疑・委員会付託)
- 3月11日(水) 総務常任委員会
- 3月12日(木) 福祉教育常任委員会
- 3月13日(金) 産業環境常任委員会
- 3月24日(火) 委員会審査報告(質疑・討論・採決) 追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局（☎427-9303）へお問い合わせください。



市議会ホームページ
加古川市議会



加古川市議会公式
フェイスブック
(Facebook)



市議会映像配信
加古川市議会映像



●審議の結果

●市長提出議案								※○は賛成、×は反対。							
番 号	件 名		結果	創	公	市	維	未	無						
議案81号	令和7年度加古川市一般会計補正予算(第4回)		可決	○	○	○	○	○	×						
議案82号	令和7年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案83号	令和7年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案84号	令和7年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案85号	令和7年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算(第1回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案86号	令和7年度加古川市夜間休日応急診療事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案87号	令和7年度加古川市学校給食費管理事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案88号	令和7年度加古川市水道事業会計補正予算(第1回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案89号	令和7年度加古川市下水道事業会計補正予算(第1回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案90号	加古川市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	×						
議案91号	加古川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	×						
議案92号	加古川市印鑑条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案93号	加古川市一般職の任期付職員を採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案94号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	×	○	×						
議案95号	加古川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案96号	加古川市特別職の職員に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	×	○	×						
議案97号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案98号	加古川市会計年度任用職員の給与及び報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案99号	加古川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案100号	加古川市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案101号	加古川市立学校設置条例等の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	×						
議案102号	加古川市火災予防条例の一部を改正する条例を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案103号	地方独立行政法人加古川市民病院機構第4期中期目標を定めること		可決	○	○	○	○	○	○						
議案104号	市道路線認定のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案105号	市道路線廃止のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案106号	訴えの提起のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案107号	指定管理者の指定のこと(加古川市立地域産業振興センター)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案108号	指定管理者の指定のこと(加古川市立しろやま農業研修センター)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案109号	指定管理者の指定のこと(加古川市立農村環境改善センター)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案110号	指定管理者の指定のこと(東はりま夜間休日応急診療センター)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案111号	指定管理者の指定のこと(加古川市営住宅及び共同施設)		可決	○	○	○	○	○	×						
議案112号	指定管理者の指定のこと(加古川市立加古川図書館)		可決	○	○	○	○	○	×						
議案113号	加古川市外2市共有公会堂事務組合の解散のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案114号	加古川市外2市共有公会堂事務組合の解散に伴う財産処分のこと		可決	×	○	○	○	○	×						
議案115号	加古川市外2市共有公会堂事務組合規約の一部を変更する規約を定めること		可決	×	○	○	○	○	×						
議案116号	旧公設地方卸売市場解体工事請負変更契約締結のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案117号	市営南備後住宅大規模改修工事請負変更契約締結のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案118号	神古中津線橋梁上部工事請負変更契約締結のこと		可決	○	○	○	○	○	○						
議案119号	令和7年度加古川市一般会計補正予算(第5回)		可決	○	○	○	○	○	○						
議案120号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること		同意	○	○	○	○	○	○						
議案121号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること		推薦	○	○	○	○	○	○						

●議員提出議案							
番 号	件 名		結果	創	公	市	維
意見書案3号	学校給食の無償化に関する意見書		可決	○	○	○	○

●請 願							
番 号	件 名		結果	創	公	市	維
請 願 4 号	市民が利用しやすいかこパスの運行改善と高齢者向けにバス・タクシー優待利用券の交付を求める請願書		不採択	×	×	×	×

◆会派略称及び所属議員						令和7年12月19日現在					
創生加古川(創)		公明党議員団(公)		かこがわ市民クラブ(市)		加古川維新の会(維)		かこがわ未来の会(未)		無会派(無)	
岩本泰典・清水玲子・山本賢吾 藤原繁樹・東田寿啓・大野恭平 西村雅文・松本裕之・織田正樹 玉川英樹・木谷万里 中村亮太(議長)		山崎兼次・岡田妙子 桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟		井上恭子・谷 真康 渡辺征爾・稲次 誠 山本一郎		橋本 南・落合 誠 中山俊明		藤原みつえ・柘植厚人 森田俊和		※会派に属さない議員 立花俊治・橋本和彦	

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

12月 定例会の概要 12月3日~12月19日

令和7年第5回市議会定例会は、12月3日から12月19日までの17日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、32億4千545万1千円を増額する令和7年度一般会計補正予算をはじめ、加古川市立学校設置条例等の一部改正や指定管理者の指定等について議決しました。

主な議案の概要

幼稚園および保育所が再編されます

再編計画に基づき幼稚園等の廃止や認定こども園を設置するための条例を可決しました。これにより、加古川幼稚園、鳩里幼稚園、鳩里保育園を統合し、かこいこども園が設置され、野口保育園が野口こども園に移行されます。また、氷

可決された意見書

議員提出議案として「学校給食の無償化に関する意見書」が提出され、全会一致で可決しました。

人事案件

次の人事案件に同意・推薦しました。

○加古川市固定資産評価審査委員会委員

松井 隆文さん 再任

○加古川市人権擁護委員

岡田 裕之さん 再任

的野 登喜子さん 新任

指定管理者の指定

次の施設について、指定管理者の指定を議決しました。

●加古川市立地域産業振興センター

地域産業振興センター運営協議会

●加古川市立しろやま農業研修センター

しろやま農業研修センター管理運営協議会

●加古川市立農村環境改善センター

農村環境改善センター運営協議会

●東はりま夜間休日応急診療センター

公益財団法人東播臨海救急医療協会

●加古川市営住宅及び共同施設

日本管財株式会社

●加古川市立加古川図書館

株式会社図書館流通センター

※指定の期間は、6件とも令和8年4月1日から令和13年3月31日まで。

◇議案件数一覧◇

区 分	予 算	条 例	単 行	契 約	人 事	意見書	合 計
市長提出	10	13	13	3	3	—	42
議員提出	—	—	—	—	—	1	1

138件

これは何の数字?

1年間に提出された議案の数です。

令和7年に行われた定例会4回と臨時会1回で提出された議案等の合計数です。主な内訳は、条例37件、予算41件、決算12件となっています。このように市議会では、多くの議案が提出され議決されています。議案審議の様子はどなたでも傍聴していただけるほか、ホームページでは本会議のライブ配信や録画配信、会議録の公開も実施していますので、ぜひご覧ください。

ホームページにアクセスできる二次元コードをP12に掲載しています。

議員研修会を実施しました



市議会では、議員のさらなる資質向上を図るために議員研修会を実施しています。

11月17日に、議会改革に関するさまざまな手法を知ることにより、意識向上を図ることを目的とした研修会をオンライン形式で実施しました。研修では、茨城県取手市総務部情報管理課長の岩崎弘宜氏より議会でのICT活用をテーマにご講義いただき、議会改革やさらなるICT化について考えを深めました。



二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、各議員の質問の様子を動画でご覧いただけます。

一般質問

救急体制の現状と 拡充・強化について



二次元コード



大野 恭平 議員
(創生加古川)

問 急な体調不良などで救急車を呼ぶべきかを医師や看護師に電話相談できる#7119（救急安心センター事業）は、市民の心強いサービスであり、救急車の適正利用の観点からも現場の負担軽減に寄与すると考える。導入前後の救急出動件数の推移、相談件数と市民への周知状況はどうか。

答 令和7年7月の導入後4カ月の救急出動件数は6千347件で、令和6年の同期間に対し、61件減少している。令和7年10月末現在の管内の相談件数は、医療機関案内が1千54件、救急医療相談が1千513件である。市民へは、SNSへの投稿、ラジオ番組出演、



▲救急安心センターひょうご（#7119）のチラシ

令和7年7月の導入後4カ月の救急出動件数は6千347件で、令和6年の同期間に対し、61件減少している。令和7年10月末現在の管内の相談件数は、医療機関案内が1千54件、救急医療相談が1千513件である。市民へは、SNSへの投稿、ラジオ番組出演、

令和8年4月の本格運用に向け、隊員の機器操作のさらなる習熟を図るとともに、市民への広報を実施していく。

●救急体制の現状と拡充・強化について「災害時対応力の確保／今後の救急体制の方向性」

鳥獣被害対策に関する 市の取り組みについて



二次元コード



織田 正樹 議員
(創生加古川)

問 市北部地域を中心にイノシシやアライグマによる農作物被害が深刻化している。サルやクマの目撃情報も報告されており、鳥獣被害は農林業の経済的損失にとどまらず、住民の安全や地域の暮らしにも大きな影響を及ぼしている。また、里山の荒廃などにより野生鳥獣の生息域が拡大しており、市全体で取り組むべき社会課題である。狩猟者の高齢化や耕作放棄地の増加により、従来の対策には限界があると考え、市として課題をどのように認識し、今後どう対応していくのか。

答 狩猟者の高齢化や耕作放棄地の増加はもとより、少子化・高齢化などに伴い、地域でさまざまな対策を講じる担い手の不足が大きな課題の一つであると認識している。現時点では、鳥獣被害

に対する抜本的な解決策がない中、防護柵や捕獲おりの設置、猟友会による捕獲など、従来の対策を引き続き行い、被害の拡大を防ぐことが、本市にとって最善の方法であると考えている。鳥獣被害対策に係るさまざまな課題の解決に向け、他市の先進事例やデジタル技術を活用した鳥獣被害対策に注視しながら、可能なものから取り組んでいきたい。

●鳥獣被害対策に関する市の取り組みについて「市内の害獣出没状況と鳥獣被害の実態／鳥獣被害対策に関する現状認識と対応体制／地域住民との協働による体制整備／担い手育成とDX技術の活用」

市民の健康づくり について



二次元コード



清水 玲子 議員
(創生加古川)

問 現在の健康支援アプリでは歩数連携がなくやる気にながらない。歩数連携への対応や続けたいくなる機能の付与についての考えはどうか。

答 現在使用しているLINEアプリは、情報発信を目的としており、健康データを集めるものではない。歩数連携など新たな機能を付加するカスタマイズはできないが、利用者が楽しみながら継続して健康づくりに取り組めるよう、発信内容を検討する。

問 健康支援アプリのターゲットは60歳未満の世代とされているが、フレイル予防の観点から高齢者の健康づくり支援も必要である。高齢者が使いやすいアプリ改善についての考えはどうか。

答 アプリの情報発信は登録者への一括発信となるため、幅広い世代で活用でき

ひきこもり 支援について



二次元コード



岡田 妙子 議員
(公明党議員団)

問 ひきこもり支援の目標は、就労につなげることや社会参加を促すことと長らく思われてきたが、令和7年1月に厚生労働省が作成したひきこもり支援ハンドブックでは、支援のゴールは自立ではなく自律であり、自律とは、本人の尊厳や主体性、自尊心を回復することとされている。ひきこもりについて正しく認識するため、家族や支援者、地域の人々等の学ぶ場が必要と考えるがどうか。

答 ひきこもりについて正しく理解することは重要と考えている。家族から相談を受ける中で、当事者への接し方などを伝えたり、必要に応じてセミナーや家族会を案内している。また、ひきこもり相談を担当する職員は、セミナーや支援者同士が情報交換できるオンラインの場などを活用して学びを深めている。

問 ひきこもり支援に必要不可欠であり、必要に応じ補助金の活用を検討していく。

●ひきこもり支援について「ひきこもり支援窓口と連携支援」

かこバスミの運行体制、病院ライナーと 東神吉町の公共交通の在り方について



二次元コード



山本 賢吾 議員
(創生加古川)

問 かこバスミの土日運行について、各路線の需要を把握する考えはあるか。一定のニーズがあれば、実証実験に運行することへの考えはどうか。

答 今後、ニーズ把握に努めながら実証実験の導入について調査研究していく。

問 病院ライナーが仮に廃止になれば、その財源で東神吉町を縦断するルートの設定はできないか。

答 東神吉町の公共交通については、病院ライナーの休廃止を含め、宝殿駅を結節点とした交通再編という形で検討していく。

志方中央地区の産業団地造成にかか
る加古川西部地域の交通事情について
問 投松交差点から高畑交差点の間に新設される道路が造成工事に間に合わない場合、工事車両の進入ルートはどうなるか。

●議案書、予算・決算書等のデジタル化について



災害等による通信インフラ寸断時の
危機管理体制について



二次元コード

問

現在の生活は、インターネット環境なくして成り立たないといっても過言ではない。その根幹を支える通信インフラの寸断は、自治体や避難所での初動体応や情報収集の支障となり、被害拡大や復旧の遅れなどにつながる。通信ネットワークを迅速に復旧させる手段として低軌道衛星通信サービスのスターリンクがあり、多くの業界で導入に向けた動きがある。自治体では、県が災害拠点病院への導入計画を進めている。本市も、災害などによる既存の通信インフラが使用できなくなった場合に備え、採用を検討する必要があると考える。スターリンクへの評価と導入についての考えはどうか。

答

地上系通信インフラが被害を受ける規模の災害時に衛



渡辺 征爾 議員
(かこがわ市民クラブ)

播磨臨海地域道路
について



二次元コード

問

歴史的価値のある物が埋まっている可能性があり、観光資源にもなり得る地域周辺にルートが計画されていることへの所見はどうか。

答

ルートの設定は、寺社仏閣など移転困難な施設への影響が最小となるよう考慮されており、周知の埋蔵文化財包蔵地も避けるルート計画となっている。包蔵地以外の埋蔵文化財などが存在する可能性がある箇所は、事業者が県立考古博物館と調整の上、試掘調査などの対応をする。観光資源を有する地域の近くにインターチェンジが整備されることで、観光周遊の促進につながるから、本道路の整備の必要性は高いものと考えられる。転宅に伴う高齢者の不安などの課題について、市の考えはどうか。

問

最も適当な移転先などを検討しても

答

部活動地域展開により、クラブの複数選択や他の社会活動との両立が可能となるほか、塾や図書館に通うことも選択肢の一つとなる。また、子どもたちが自分の志向に合わせて主体的、計画的に活動できるようになる。今後も、さまざまな選択肢からかこ☆くらを選んでもらえるよう、学校などと連携し取り組みを進める。



橋本 和彦 議員
(無会派)

かこ☆くらに
ついて

問

家庭の事情で地域クラブへ参加できない生徒の放課後の過ごし方などへのフォローについて、市の考えはどうか。

答

現在の時給は1千210円以上であり、県の地域別最低賃金1千116円を超えている。今後、地域別最低賃金が会計年度任用職員の時給を上回った場合は、差額を支給するなど適切に対応する。

職員の働き方改革と
モチベーションアップについて



二次元コード

問

会計年度任用職員制度の適正な賃金について、令和4年12月23日付総務省自治行政局公務員部長通知の中で、最低賃金を含めた地域の実情などに留意することとされている。会計年度任用職員の時給は、県の最低賃金以上になっているのか。また、今後の考え方についてはどうか。

答

現在の時給は1千210円以上であり、県の地域別最低賃金1千116円を超えている。今後、地域別最低賃金が会計年度任用職員の時給を上回った場合は、差額を支給するなど適切に対応する。

問

子ども招待プロジェクトを活用して何校が参加したの



落合 誠 議員
(加古川維新の会)

答

市内7校、1千802人の児童生徒が参加した。大阪・関西万博を訪れ、迫力ある大屋根リングを見て、驚きの声をあげる児童生徒が大変多かったと聞いている。主な感想は「外国の人がいっぱい日本にきていて、すごいと思った」「触ってもいないのに触ったように動く技術がすごいと思った」「未来へ旅行している気分になった」などであった。万博ならではの交流とともに、新しい科学技術に興味をもち、世界各国の文化と多様な価値観に触れ、これからの日本や世界について考えるきっかけになったものだと認識している。

適切な受動喫煙の防止
及び分煙対策について



二次元コード

問

公共施設などにおける喫煙所の設置状況と、分煙の実施状況はどうか。また、市としてどのような対応を図り、どのような課題を整理しているか。

答

本市の公共施設では、原則、分煙ではなく敷地内禁煙を行っている。敷地周辺において喫煙が散見されるが、ポスターを掲示するなどにより対応している。課題については、受動喫煙の恐れやポイ捨てによる環境への影響が残っていると認識している。

問

公共施設などにおける分煙環境のさらなる整備として、喫煙所の適正配置と周辺での健康被害の防止および美観への配慮を行い、敷地周辺の路上喫煙を防止することへの考えはどうか。

答

分煙環境の整備には、施設利用者や近接の建物への影響も考慮する必要がある



稲次 誠 議員
(かこがわ市民クラブ)

り、受動喫煙を防ぐことが困難な施設は敷地内禁煙を継続する必要がある。しかし、周辺での喫煙やポイ捨てが後を絶たない施設では、受動喫煙の恐れがない場合に屋外喫煙所の設置が有効となるケースも考えられる。敷地内禁煙を維持しつつ、例外として喫煙所の設置の可否を判断する基準作りを検討していく。

その他の質問項目

●適切な受動喫煙の防止及び分煙対策について「受動喫煙の防止及び分煙に対する周知及び啓発」●市道歩道及び街路樹の管理状況と計画的な整備について「市道歩道の管理の現状及び補修計画／市道歩道の街路樹の管理及び対応」

子どもの発達障害と
向精神薬について



二次元コード

問

コンサータなどの向精神薬を処方されている子どもの75％は、遅くとも小学校低学年から処方が始まっている。こうした薬は依存性があり長期服用による副作用のリスクが高いこと、また、エビリファイなどは自殺企図などの重大な副作用があることも知られている。行政として、薬物療法の実態などを把握し、保護者や関係者への情報提供を徹底することが求められる。こども療育センターでの発達障害の治療において、処方している薬は何か。6歳未満のこどもに向精神薬は処方しているか。また、これらの情報をこども療育センターに関わる部署は把握しているか。

答

困難感が強い場合に限り、ごく一部の人へコンサータやエビリファイなどを処方している。6歳未満にはリスペリドンをごく少量処方することがある。こども療育センター診療所から関係機関へ、薬の処方情報は提供していない。保護者が情報共有が必要と判断した場合に、保護者から提供されていると認識している。

その他の質問項目

●子どもの発達障害と向精神薬について「インフォームド・コンセントと副作用情報の周知」●子どもの発達と食事について「発達障害の子どもの食事に関わる取組／公立の保育園・認定こども園・小中学校の給食」

加古川市の
美観向上について



二次元コード

問

劣化、汚損した電柱幕や看板、クッションドラム、道路案内看板の放置は、道路情報を伝える機能を失うだけでなく、交通安全や景観を損ねる原因となっている。現状を調査し撤去または改善すべきと考えるが、所見はどうか。

答

市道には、安全対策として電柱幕や看板等を設置している。設置から相当の期間が経過し、本来の機能を果たさなくなったものについては、撤去または再設置を行っているが、市域全施設の状況を把握するまでには至っていない。新規に対応が必要な箇所を優先し設置しているが、既存の設置状況を把握する調査にも取り組み、撤去や再設置にも対応していく。

問

街の中心部の道路脇におよび中央分離帯に伸びる雑草は、



柘植 厚人 議員
(かこがわ未来の会)

答

例年、雑草の繁茂状況を確認し、年に2回程度除草を実施している。しかし、近年、集中豪雨などの影響により降雨量が増加し、雑草の成長が想定を上回る現状にある。今後は、道路の状況を確認し、必要に応じて速やかに除草作業を行うなど、柔軟な対応をしていく。

その他の質問項目

●加古川市の美観向上について「ボールの数の見直し／自転車レーンのデザインの見直し」

